

請願文書表

受理番号	請願第 1 号
受理年月日	令和 3 年 8 月 1 7 日
請願者の住所、氏名	住所 滋賀県野洲市〇〇〇〇〇〇〇〇 氏名 〇〇 〇〇 （他 1 4 名）
請願件名	銅鐸博物館空調設備調査点検に関する請願
請願要旨	現在空調設備に問題があるが、実際は現状の状態が分からない。改修が必要かまずは調査点検して欲しい。
紹介議員	北村 五十鈴
付託委員会	文教福祉常任委員会

請 願 理 由

【請願理由】

もう何年も空調設備の更新工事をお願いしているが、進展はない。もしも故障した場合閉館を余儀なくされる。合わせて、保管している考古学資料・歴史的遺物・美術品等、学術的資料の保存環境が悪化する。

改修工事をお願いしているのではなく、空調設備の状態を専門家にまずは調査点検をお願いするものです。

請願文書表

受理番号	請願第 2 号
受理年月日	令和 3 年 8 月 1 7 日
請願者の住所、氏名	住 所 滋賀県近江八幡市〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 代表者 〇〇 〇〇
請願件名	コロナ禍による米の需要改善と米価下落の対策を求める請願
請願要旨	1. コロナ禍の需要減少による過剰在庫を政府が緊急に買入れ、米の需給環境を改善し、米価下落に歯止めをかけること。 2. 政府が買い上げた米をコロナ禍などによる生活困難者・学生などへの食料支援で活用すること。 3. 国内消費に必要な外国産米（ミニマムアクセス米）の輸入を当面、国産米の需給状況に応じた輸入数量調整を実施すること。
紹介議員	工藤 義明、 野並 享子、 東郷 正明 橋 俊 明、 鈴木 一朗
付託委員会	環境経済建設常任委員会

請 願 理 由

【請願理由】

新型コロナウイルスの感染拡大による需要の「消失」から 2020 年産米の過大な流通在庫が生まれました。しかし、政府が有効な手立てをとらなかったため、2020 年産米の市場価格は暴落しました。

政府は、36 万トンの上乗せ「減反」を打ち出し、農家は米暴落の危機感から飼料米への転換が行われたが、感染拡大によるさらなる消費減少と相まって、2021 年産米の昨年以上の米価下落が危惧されています。

コロナ禍の需要減少による「過剰在庫」分は、国が責任をもって市場隔離すべきであり、その責任を生産者・流通業者に押し付けることは許されません。

政府の責任による緊急買入などの、特別な隔離対策が絶対に必要です。

同時に、国内需給には必要がないミニマムアクセス輸入米は、毎年 77 万トンも輸入されています。国内消費量はミニマムアクセス米輸入開始以来の 26 年間で 4 分の 3 に減少したにもかかわらず、一切見直されていません。せめてバター・脱脂粉乳並みに不要なミニマムアクセス米の輸入数量を調整するなど、国内産米優先の米政策に転換することが必要です。

コロナ禍の中、全国各地で取り組まれている食糧支援には、収入減で「1 日 1 食」に切り詰めるなど、「食べたくても食べられない」方が多数訪れ、米をはじめとする食料配布が歓迎されています。行き場を失った農産物を政府の責任で買い取り、困窮する国民に提供することが、今こそ求められています。

コロナ禍という、かつて経験したことのない危機的事態のなかで、農業者の経営と地域経済を守るためには、従来の政策的枠組みにとらわれない対策が求められます。

以上の趣旨から、下記事項についての意見書を政府関係機関に提出することを請願します。